

# 協会ニュース

平成 23 年 3 月 14 日  
 中国地区品質経営協会  
 広島市西区横川3丁目5番9号 世良ビル404号  
 TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845  
 e-mail qmac@a1.mbn.or.jp  
 URL: http://qmac.jp/

## 平成22年度 品質研究会

### 1. 品質研究会のネライ

企業の現場第一線で行われている改善活動の実際を見て『現場改善(効率化/生産性向上)の実践力向上について推進方法を研究すること』および『研究会参加者が知識を習得し実践力を向上すること』

### 2. 活動期間 2010年7月～2011年2月(全5回)

### 3. 参加メンバー

①参加企業17社(27名)、延べ参加者135名(アドバイザー、代理出席、傍聴学生を含む)

(株)荒谷建設コンサルタント、お多福醸造(株)、オタフクソース(株)、クレトイン(株)、新日鐵住金ステンレス(株)光製作所、ダイキョーニシカワ(株)、中国化薬(株)、西川ゴム工業(株)、(財)日本規格協会広島支部、広島アルミニウム工業(株)、前田建設工業(株)中国支店、(株)ますやみそ、マツダ(株)、三島食品(株)、三井住友建設(株)広島支店、(株)モルテン、(株)ワイテック

②アドバイザー

久保田洋志教授(広島工業大学大学院)、高橋勝彦教授(広島大学大学院)、井上善海教授(広島大学大学院)、森川克己准教授(広島大学大学院)、福原一博氏(有システムアシスト)、世良哲氏(元前田建設工業)

### 4. 実施結果

本年度は、4グループに分かれ、グループディスカッションを中心に進めました。初回にグループごとのテーマを決め、各社の状況を持ち寄りながら議論し、最終回で結論を発表しました。(テーマ:やる気にさせる見える化、現場を動かす見える化、上司も部下も楽になる見える化、見える化レベル判定) アドバイザーの講演も各回で行い、新たな観点を学びつつ、議論を深めました。また、広島アルミニウム工業(株)可部工場を訪問し、実際に「見える化」で成果を上げている事例を学びました。快くご協力いただいた、広島アルミニウム工業(株)様に感謝いたします。



開催日時・場所		出席者	内容
第1回	2010/7/14 13:30～17:00 インテス14F	27人	(1)「2010年度研究会の進め方」 (2)参加者自己紹介 (3)講演:「見える化実践の基本と方法論」 久保田教授 (4)グループディスカッション アドバイザー: 久保田教授、福原氏、世良氏
第2回	2010/9/22 13:30～17:00 インテス14F	30人	(1)講演:「見える化を問題解決に活かす」 井上教授 (2)グループディスカッション (3)グループ中間発表+討議 アドバイザー: 久保田教授、井上教授、森川准教授、世良氏
第3回	2010/11/16 13:30～16:00 広島アルミニウム工業 可部工場	25人	工場見学+討議 ・工場紹介: 製造部長 堤氏 ・事例報告「出来映え活動」: GR 製造課長 山戸氏 アドバイザー: 福原氏、世良氏
第4回	2011/ 1/26 13:30～17:00 インテス14F	27人	(1)講演:「JIT 研究の見える化」 高橋教授 (2)グループディスカッション (3)グループ中間発表+討議 アドバイザー: 高橋教授、森川准教授、福原氏、世良氏
第5回	2011/ 2/24 13:30～17:00 インテス14F	26人	(1)グループディスカッション (2)グループ最終発表+質疑応答 (3)総括: 久保田教授 アドバイザー: 久保田教授、高橋教授、森川准教授、世良氏